# 三重県経済の動向(2023年5月) No. 548

# 【現在の景気】 足踏み状態となっている (※2月~4月の指標より(一部除く))

個人消費、設備投資は持ち直しの動きが続いているが、生産は依然弱含んでいる。企業の景況感は、持ち直し基調にあるものの、製造業でやや弱い動きとなっている。

#### <当月のポイント>

- ・生産指数(3月)は前月比2か月ぶり低下し、電子、輸送など低下。前年比は6か月連続低下。
- ・有効求人倍率(3月)は1.34倍で全国を上回って推移も差は縮小傾向。
- ・コンビニ、ドラッグストアの販売額(3月)は前年比増加。乗用車新車販売(4月)は前年比8 か月連続の増加。家計消費支出(3月)は前年比2か月ぶり増加。GW中の入込客も前年比増加。

### 【当面の見通し】 下振れリスクはあるものの、緩やかに持ち直しに向かう

個人消費は、物価高による下押し圧力はあるものの、新型コロナウイルス感染症の5類移行等に 伴い社会経済活動が正常化に向かう中、持ち直しの動きが続くとみられる。生産については、部 材供給制約や原材料価格高騰などの影響が、一部では徐々に緩和に向かう兆しもみられる。海外 景気の下振れリスクはあるが、総じて緩やかに持ち直しに向かう見通し。

項目	基調判断	変化方向			
	【前々月】	【前月】	【今月】	<b>爱[[</b> ]]则	頁
現在の景気 (総合判断)	足踏み状態となって いる	足踏み状態となって いる	足踏み状態となって いる	1	ı
1. 景気動向指数 /企業の景況感	足踏み/持ち直しの 動きがみられる	下方への局面変化/持ち 直しの動きがみられる	下方への局面変化/持ち 直しの動きがみられる	<b>†</b>	2
2. 生産	弱含んでいる	弱含んでいる	弱含んでいる	$\rightarrow$	3
3. 輸出	足踏み	足踏み	足踏み	$\rightarrow$	3
4. 設備投資	持ち直している	持ち直している	持ち直している	$\rightarrow$	4
5. 企業倒産	増加の動きがみられ る	増加の動きがみられ る	増加の動きがみられ る	$\rightarrow$	4
6. 雇用	持ち直している	持ち直している	持ち直している	$\rightarrow$	5
7. 賃金	足踏み	足踏み	足踏み	$\rightarrow$	6
8. 個人消費	持ち直しの動きがみ られる	持ち直しの動きがみ られる	持ち直しの動きがみ られる	$\rightarrow$	6
9. 住宅投資	足踏み	足踏み	足踏み	<b>→</b>	7
10. 公共投資	持ち直している	持ち直している	持ち直している	$\rightarrow$	8

<sup>※1</sup> 網掛けは前月より基調判断を変更したもの。変化方向は前月の基調判断に対する今月の基調判断の修正方向。

<担当> HRI 株式会社百五総合研究所

コンサルティング事業部 調査グループ 谷ノ上、片山 TEL 059-228-9105

<sup>※2</sup> 採用指標は作成時点で発表済みの最新値を使用している。

# 1. 景気全般

#### (1)景気動向指数

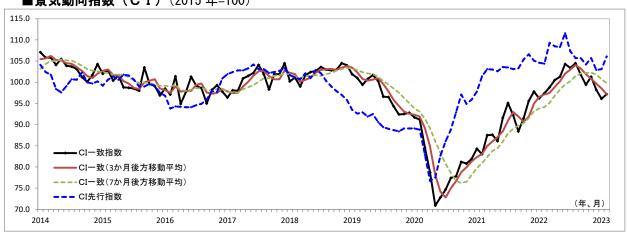
#### 【現状】<下方への局面変化>

○2月の景気動向指数(CI)一致指数は、97.2で前月差+1.1ポイント。3か月後方移動平均(△ 1.36 ポイント) は 6 か月連続の下降、 7 か月後方移動平均 (△0.88 ポイント) は 3 か月連続の下降 となり、「下方への局面変化」を示している。

#### 【見通し】

○2月の景気動向指数(CI)先行指数は、106.1 で前月差+3.0 ポイント。3 か月後方移動平均(+ 0.13 ポイント) は3か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均(△0.17 ポイント) は5か月連続の下降 となった。

#### ■景気動向指数 (CI) (2015 年=100)



※上記の「CI を用いた基調判断」は三重県が内閣府の判断基準に準じて行った判断。

※「3 か月後方移動平均」は足下の基調変化を表し、「7 か月後方移動平均」は定着しつつある基調を表す。

資料:三重県「三重県景気動向指数 (CI)」

# (2) 県内企業の景況感

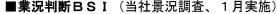
前月より 更新なし

#### 【現状】<持ち直しの動きがみられる>

- ○当社景況調査(半期)では、22 年度下期の業況判断 BSI は 0.9 と、プラスに転じた。
- ○法人企業景気予測調査(四半期)では、23年1-3月期の景況判断BSIは△14.4%ポイントの「下 降」超。

#### 【見通し】

- ○当社景況調査の23年度上期(見通し)の業況判断BSIは0.5と、ほぼ横ばいの見通し。
- ○法人企業景気予測調査の 23 年 4-6 月期(見通し)の景況判断 BSI は△0.9%ポイントで「下降」超 幅が縮小する見通し。





■景況判断BSI (法人企業景気予測調査、2月時点)

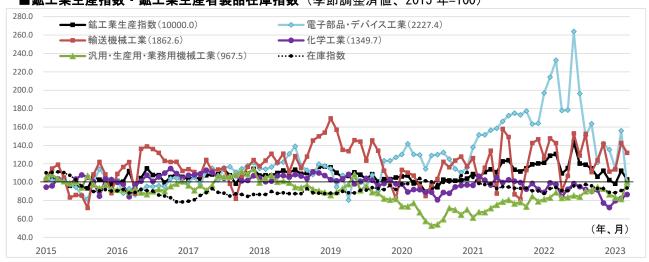


資料: 当社「景況調査」(23 年 1 月、434 社)、東海財務局津財務事務所「法人企業景気予測調査」(23 年 2 月、111 社)

#### 【現状】 <弱含んでいる>

- 〇 3 月の鉱工業生産指数(季調済)は 102.9 で、前月比 $\triangle 8.4\%$ と 2 か月ぶりの低下、原数値は 114.0 で前年比 $\triangle 21.2\%$ と 6 か月連続の低下となった。
- ○生産指数を業種別にみると、電子部品・デバイスは前月比△38.6%と2か月ぶりに大きく低下し、前年比は△58.8%と8か月連続で低下した。輸送機械は前月比3か月ぶりの低下、前年比は5か月連続の低下となった。プラスチック製品は前月比、前年比ともに低下した。化学は前月比上昇も、前年比では低下した。汎用・生産用・業務用機械は前月比+22.9%と5か月ぶりに上昇し、前年比も上昇した。輸送機械では、ホンダ鈴鹿製作所の稼働率が部品入荷や物流遅延等の影響で、2月は約9割だが、3月から5月は通常稼働の見込み。電子部品・デバイスでは、キオクシアが需要減による生産調整のため、昨年10月から当面の間、フラッシュメモリの生産を約3割減らす見込み。

#### ■鉱工業生産指数・鉱工業生産者製品在庫指数 (季節調整済値、2015 年=100)



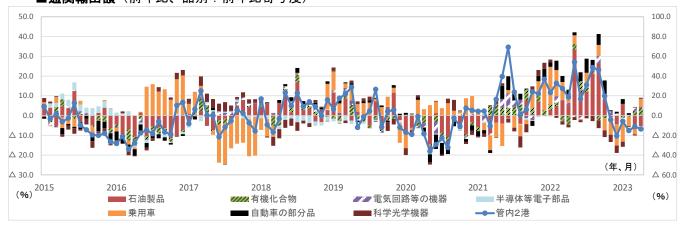
※資料:三重県「三重県鉱工業指数」

#### 3. 輸出

#### 【現状】 <足踏み>

- ○4月の県内2港(四日市港(尾鷲通関分含む)+津港)の通関輸出額(速報)は、前年比△13.6% と6か月連続の減少、主要港である四日市港は△13.2%となった。
- ○四日市港の輸出主要品別にみると、乗用車、有機化合物、電気回路等の機器、自動車の部分品、科学光学機器などが増加したものの、映像機器、石油製品、プラスチックなどが減少に寄与した。

#### **■通関輸出額**(前年比、品別:前年比寄与度)



※折れ線グラフは県内2港の前年比。棒グラフは四日市港の主要品目の前年比増減寄与度。

資料:四日市税関支署「管内貿易概況」

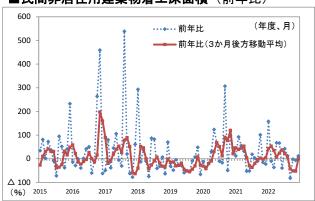
#### 4. 設備投資

#### 【現状】<持ち直している>

- ○4月の貨物車新車登録・販売台数(普通+小型+軽)は前年比△7.2%となり、2か月連続の減少と なった。普通貨物 ( $\triangle 23.8\%$ ) と小型貨物 ( $\triangle 23.4\%$ ) はいずれも 2 か月連続の減少となったが、 軽貨物(+2.2%)は3か月ぶりの増加となった。
- ○3月の建築物着工床面積(非居住用)は、前年比+11.7%と4か月ぶりの増加となった。
- ○12 月の地域別民間企業設備投資総合指数は、前年比6か月ぶりの低下となった。
- ○当社景況調査(1月実施)では、22 年度下期の設備投資実施(見込み)企業割合は 47.2%と、コロナ感染 拡大前の19年度下期(44.7%)及び22年度上期(45.7%)を上回った。23年度上期は50.9%と上昇 見通し。法人企業景気予測調査 (3月実施) では、23 年度投資額は前年度比+71.2%の増加見通し。

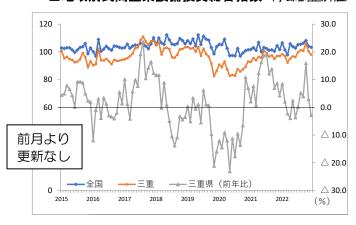
■貨物車新車登録・販売台数(普通・小型・軽、前年比) ■民間非居住用建築物着工床面積(前年比)



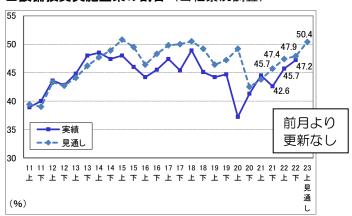


※資料:三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会/国土交通省「建築物着工統計」

#### ■地域別民間企業設備投資総合指数(季節調整済値)



#### ■設備投資実施企業の割合(当社景況調査)



※地域別民間企業設備投資総合指数の三重県は参考値。前年比は原数値による。公表は四半期ごと。 ※資料:内閣府「地域別支出総合指数」/当社「景況調査」(2023年1月調査、投資額500万円以上)

#### 5. 企業倒産

#### 【現状】<増加の動きがみられる>

○4月の企業倒産件数は3件(前年差△2件)、負 債額は8億32百万円(前年差+2億91百万 円)となった。23年1月からの累計では、件数 は4か月連続の増加、負債額は4か月連続の増 加となった。

※負債額 1,000 万円以上 資料: ㈱東京商工リサーチ

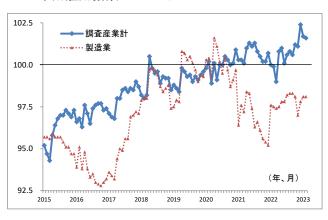
### ■企業倒産件数・負債額(前年増減差)



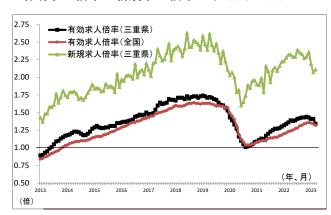
#### 【現状】 <持ち直している>

- ○2月の常用雇用指数は101.6 で、前年比+1.7%となり、6か月連続の上昇となった。製造業は98.1 で前年比+0.6%となり、9か月連続の上昇となった。
- ○3月の有効求人倍率(季調済)は1.34倍で、前月比△0.07ポイントとなった。全国を28か月連続で上回ったが、その差は縮小傾向にある。有効求人数(原数値)は前年比△3.1%で2か月ぶりの減少、有効求職者数(原数値)は△2.9%で21か月連続の減少となった。
- ○3月の正社員有効求人倍率(原数値)は1.05倍と、前年同月と同数値となり、17か月連続で1倍以上となった。
- ○3月の新規求人数(原数値)を産業別にみると、製造業と宿泊業,飲食サービス業は前年比2か月ぶりの減少、サービス業(他に分類されないもの)は3か月連続の減少、建設業は5か月連続の減少となったが、医療,福祉は2か月連続の増加、卸売業,小売業は3か月連続の増加、運輸業,郵便業は2か月ぶりの増加となった。

#### ■常用雇用指数 (2020 年=100)



#### ■有効求人倍率·新規求人倍率 (季節調整済値)



※常用雇用指数は、雇われて就業している者の数(正社員+パートタイム労働者)を指数化したもの ※求人倍率は、新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。公共職業安定所への登録分。

資料:三重県「毎月勤労統計調査」、三重労働局「一般職業紹介状況」

#### **■有効求人数・有効求職者数**(原数値、前年比)

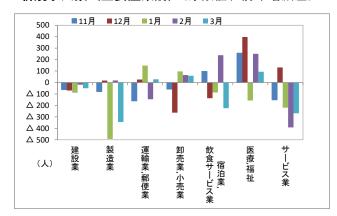


※新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。

※サービス業は他に分類されないもの

資料:三重労働局「一般職業紹介状況」

#### **■新規求人数(主要産業別)**(原数値、前年増減差)



#### 【現状】 <足踏み>

- 〇2月の名目賃金指数(現金給与総額)は、調査産業計が前年比 $\triangle$ 1.3%と2か月ぶりの低下、6か月後方移動平均( $\triangle$ 1.6%)では7か月連続の低下となった。
- ○2月の所定外労働時間指数は、調査産業計が前年比△15.1%で8か月連続の低下、製造業は前年比 △11.9%で4か月連続の低下となった。

#### ■**名目賃金指数**(現金給与総額、前年比)



**■所定外労働時間指数**(前年比)



※事業所規模 5 人以上、2020 年=100

※現金給与総額は、「きまって支給する給与」と「特別に支払われた給与」の合計。

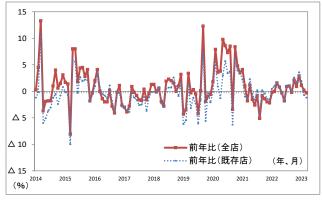
資料:三重県「毎月勤労統計調査」

#### 8. 個人消費

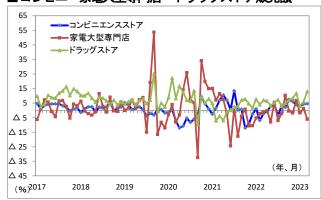
### 【現状】 <持ち直しの動きがみられる>

- 〇3月の百貨店・スーパー販売額は、全店(前年比 $\triangle$ 0.3%)は6か月ぶりの減少、既存店( $\triangle$ 1.2%)は2か月連続の減少となった。
- 〇3月の家電大型専門店販売額( $\triangle$ 6.1%)は前年比2か月ぶりの減少、ホームセンター販売額( $\triangle$ 0.2%)は3か月連続の減少となったが、コンビニエンスストア販売額(+4.6%)は8か月連続の増加、ドラッグストア販売額(+13.0%)は22か月連続の増加となった。
- ○4月の乗用車新車登録・販売台数(普通+小型+軽)(+10.8%) は前年比8か月連続の増加となった。普通(+21.4%) は4か月連続の増加、小型(+7.1%) は3か月ぶりの増加、軽(+3.5%) は8か月連続の増加となった。
- ○3月の家計消費支出(津市・勤労者世帯)(+76.7%)は前年比2か月ぶりの増加となった。
- ○4月の消費者物価指数(生鮮食品を除く総合、津市)は、前年比は+3.2%と15か月連続で上昇、 前月比は+0.5%と2か月連続の上昇となった。

#### ■百貨店・スーパー販売額(前年比)

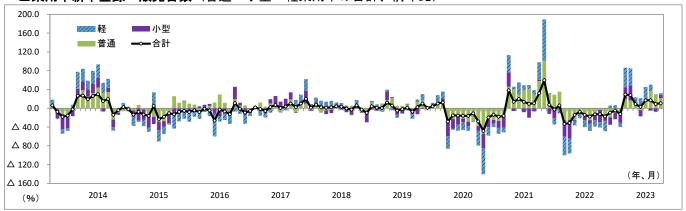


#### ■コンビニ・家電大型専門店・ドラッグストア販売額



※既存店とは、調査対象事業所の定義変更及び異動(開店、廃業)があった場合、当月及び前年同月とも調査の対象となった事業所をいい、前年同月比の算出はその事業所のみで行っている。 資料:経済産業省「商業動態統計」

#### ■乗用車新車登録・販売台数(普通・小型・軽乗用車の合計、前年比)



資料:三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会

#### ■勤労者世帯の消費支出・可処分所得 (津市)

#### 600,000 30 500.000 20 400.000 10 300,000 0 200,000 Δ 10 100,000 消費支出 (6か月後方移動平均) Δ 20 可伽分所得(6か月後方移動平均) --消費支出 (6か月後方移動平均、前年比)(右軸) (年、月) 2019 2021 2015 2022 2023 (円) (%)

## ■消費者物価指数 (津市・全国)



※消費支出・可処分所得は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯あたりの月平均。

※津市の調査結果は、標本世帯数が少ないため、標本誤差が大きいことに留意。

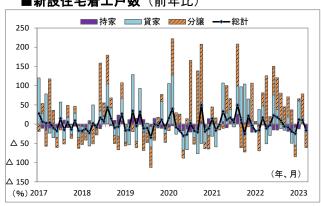
資料:三重県・総務省統計局「家計調査」、総務省「消費者物価指数」

# 9. 住宅投資

#### 【現状】<足踏み>

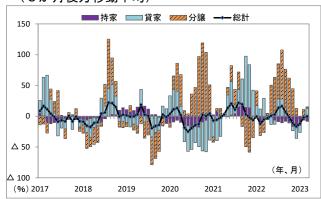
○3月の新設住宅着工戸数は、前年比△15.8%で3か月ぶりの減少、3か月後方移動平均では6か月 連続の減少となった。持家( $\triangle$ 13.8%)は前年比2か月ぶりの減少、貸家( $\triangle$ 6.9%)と分譲( $\triangle$ 40.0%) は3か月ぶりの減少となった。床面積( $\triangle 21.4\%$ ) は2か月ぶりの減少となった。

#### **■新設住宅着工戸数**(前年比)



※総計は、持家、貸家、分譲、給与住宅の合計 資料:国土交通省「建築着工統計調査」

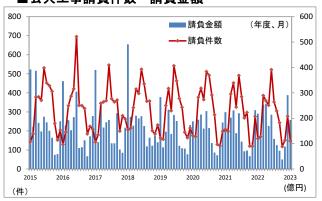
#### (3か月後方移動平均)



#### 【現状】 <持ち直している>

- ○4月の公共工事請負件数は前年比△7.5%の減少、請負金額は△11.3%の減少となった。
- ○4月の請負金額について、発注者別にみると、県企業庁(△62.3%)、市町(△11.4%)などが減少したが、中日本高速道路㈱(+108.9%)、県県土整備部(+40.7%)などは増加した。工事場所別では、桑名市、四日市市、伊勢市などでは減少したが、亀山市、松阪市、いなべ市などは増加した。

#### ■公共工事請負件数·請負金額



■公共工事請負件数・請負金額(年度累計・前年比)



※前払金保証取扱高(工事場所ベース:工事場所が三重県であったもの)

※発注者:国、独立行政法人、県、市町、地方公社、その他

資料:東日本建設業保証(株)

# **くトピックス>**

- ◆ 半導体製造装置部品の研磨加工などを行う㈱HME は4月17日、桑名市と立地協定を締結。多度第 三工業団地にある多度工場に二棟目を増築し、生産能力を現在の2倍となる月間4万個に引き上げ る。2023年5月着工、2024年操業開始を予定。投資総額は約20億円。
- ◆ ソウルオブジャパン(株)(東京)は4月24日、ニューファクトリーひさい工業団地にある同社三重工場敷地において、日本最大級となるアトランティックサーモン閉鎖型陸上養殖施設の建設工事を開始。水処理施設を含む養殖施設6棟と食品加工場、管理棟を建設予定で、延床面積は約70,000㎡。養殖施設は2025年度に完成予定。2024年中に孵化施設から順次稼働を開始し、フル稼働時には年間10,000 t の出荷を目指す。
- ◆ (㈱デンソー (愛知) と台湾の半導体受託生産大手 UMC の日本法人 (USJC) は4月 26日、日本では初めてとなる直径 300mm ウェーハでの絶縁ゲート型バイポーラトランジスタ (IGBT) の出荷を開始。自動車の電動化に伴う車載半導体の需要拡大に対応するため、USJC の三重工場内に IGBT 製造ラインを共同で新設。2025 年には月産 10,000 枚を目指す。
- ◆ (同)宮リバー度会ソーラーパークは5月1日、「宮リバー度会ソーラーパーク発電所」の営業運転を開始。度会町の約140haの土地に太陽電池モジュール約17万枚を設置し、稼働中の太陽光発電所では中部地方2番目の規模となる。年間発電電力量は約8,200万kWh(一般家庭約2万7,600世帯分の年間消費電力相当)を見込む。発電した電力は、再生可能エネルギー固定価格買取制度を用いて中部電力ミライズ㈱へ売電される。
- ◆ 三重県は5月12日、令和5年ゴールデンウィーク期間の主要観光施設(23 施設)の観光入込客数(延数)を発表。期間中(4/29~5/7、9日間)の入込客数は183万人で、前年と比較可能な21施設における1日あたりの入込客数は18.5万人で、2022年比+5.1%、2021年比+60.8%となり、コロナ禍前の2018年の79%まで回復した。

#### 三重県主要経済指標

	景気動向	指数 C	: (先行)	景気動向指数	C I (一致)		業況	記判断BSI		景況判断BSI	鉱工業生産	指数	鉱工業在	庫指数
	(	2015年	=100)	(2015:	(2015年=100)		(年度半期)			(年度四半期)	(2015年=100)		(2015年=100)	
			前月差		前月差		4	製造業	非製造業		*1 *2	前月比	*1 *2	前月比
2020年		_	_		_						100.0	△ 6.2	101.4	11.6
2021年		_	_	_	_						114. 8	14. 9	95.3	△ 6.1
2022年		_	_	l	_						118. 5	3. 2	92. 9	△ 2.5
21年7月	r 10	3. 5	△ 0.1	r 95.1	3. 5					]	123. 8	1.1	94. 7	Δ 0.3
8月	r 10	3. 1	△ 0.4	r 92. 2	△ 2.9		. 0	10. 3	△ 2.4	-∆ 18.2	113. 5	△ 8.3	93.4	△ 1.4
9月	r 10	3. 3	0. 2	r 88.4	△ 3.8	J				J	111. 5	△ 1.8	93. 2	△ 0.2
10月	r 10	5. 4	2. 1	r 91.5	3. 1	]				]	114. 9	3. 0	93.4	0. 2
11月	r 10	6.6	1. 2	r 95.6	4. 1					- 0.8	119. 2	3. 7	90.5	△ 3.1
12月	r 10	)5. 1	△ 1.5	r 97.8	2. 2	L △ 7	. 5	2. 6	△ 13.2	J	120. 3	0. 9	90.4	△ 0.1
22年1月	r 10	4. 6	△ 0.5	r 96.2	△ 1.6					]	121. 1	0.7	87.8	△ 2.9
2月	r 10	4. 4	△ 0.2	r 97.4	1. 2					-△ 23.0	128. 6	6. 2	93.0	5.9
3月	r 10	9.3	4. 9	r 98.8	1.4	ا				J	130. 6	1.6	94. 2	1.3
4月	r 10	8. 5	△ 0.8	r 100.5	1. 7	]				]	109. 4	△ 16.2	90.8	△ 3.6
5月	r 10	8.3	△ 0.2	r 101.3	0.8					<b>-</b> △ 6.2	115. 1	5. 2	90. 7	△ 0.1
6月	r 11	1.6	3.3	r 104.3	3.0	- △ 3	. 3	△ 12.9	2. 7	J	143. 7	24. 8	95.8	5. 6
7月	r 10	7.3	△ 4.3	r 103.4	△ 0.9					]	120. 1	△ 16.4	95.3	△ 0.5
8月	r 10	5.7	△ 1.6	r 104.5	1. 1					<u> </u>	118. 9	△ 1.0	97.5	2. 3
9月	r 10	5.7	0.0	r 101.8	△ 2.7	٦				J	114. 9	△ 3.4	95.9	△ 1.6
10月	r 10	4. 2	△ 1.5	r 99.4	△ 2.4						105. 9	△ 7.8	93. 1	△ 2.9
11月	r 10	5. 7	1.5	r 101.3	1. 9					8.0	112. 3	6.0	92.9	△ 0.2
12月	r 10	2. 9	△ 2.8	r 98.2	△ 3.1		. 9	△ 7.7	7.4	ا	102. 1	△ 9.1	88.8	△ 4.4
23年 1 月	r 10	3. 1	0. 2	r 96.1	△ 2.1						98. 3	△ 3.7	88. 5	△ 0.3
2月	10	06. 1	3.0	97. 2	1. 1					△ 14.4	112. 3	14. 2	90. 8	2. 6
3月		_	_	_	_	1					102. 9	△ 8.4	93.5	3.0
4 月		_	_		_	) 0	. 5	0. 5	2. 2			_		_
資料出所			三重県政策1	E画部統計課			株百五	総合研究所	i .	津財務事務所		三重県政策企	画部統計課	

	輸上	<b>±</b>	輸入			貨物車	販売		非居住用建築物		企業係	到産 *4
	(億円	9)	(億	円)	普通+小型(新	車登録台数)	軽(新車販	売台数)	着工床	面積	件数	負債額
	*3	前年比	*3	前年比	(台)	前年比	(台)	前年比	(m²)	前年比	(件)	(百万円)
2020年	7, 723	△ 14.9	11, 463	△ 30.9	5, 162	△ 14.8	8, 107	△ 5.7	773, 702	24. 4	66	14, 125
2021年	9, 094	17.8	16, 061	40. 1	5, 406	4. 7	8, 064	△ 0.5	782, 678	1. 2	72	10, 192
2022年	11, 034	21.3	26, 500	65.0	5, 222	△ 3.4	9, 111	13.0	786, 825	0.5	65	13, 716
21年7月	734	23. 7	1, 036	34. 0	482	25. 5	753	6. 1	74, 719	32. 3	10	705
8月	607	0.6	1, 664	92. 3	461	25. 3	589	5. 2	34, 566	△ 52.2	7	582
9月	711	6. 0	1, 519	62. 3	494	△ 10.8	498	△ 37.8	42, 611	△ 51.4	5	221
10月	835	24. 1	1, 311	44. 6	384	△ 15.4	442	△ 44.1	53, 856	18. 8	12	1, 246
11月	926	22. 2	1, 695	117. 3	422	△ 11.9	675	△ 23.4	48, 426	2.8	5	239
12月	1, 043	36.8	1, 948	99.6	385	△ 11.5	574	△ 11.4	188, 982	△ 10.1	7	892
22年1月	836	23. 2	1, 629	60. 4	411	20. 5	688	1.0	53, 536	101. 1	2	860
2月	865	32. 7	1, 946	52. 4	404	△ 16.5	838	10.3	62, 322	△ 15.4	5	670
3月	940	27. 4	1, 742	38. 2	609	△ 8.3	953	0.4	35, 592	△ 22.3	7	538
4月	898	18. 5	2, 282	78. 3	421	△ 5.4	737	△ 1.9	164, 841	157. 9	5	541
5月	939	54. 2	2, 153	94. 5	375	2. 5	531	△ 22.3	46, 444	△ 9.9	5	3, 542
6月	939	16. 9	2, 141	126. 8	457	△ 4.4	624	△ 12.0	49, 353	△ 36.7	5	168
7月	962	31.0	2, 340	125. 9	367	△ 23.9	725	△ 3.7	125, 027	67. 3	6	417
7月 8月	903	48. 6	2, 986	79. 5	339	△ 26.5	680	15. 4	57, 558	66. 5	2	277
9月	1, 040	46. 3	2, 682	76. 7	447	△ 9.5	914	83. 5	25, 917	△ 39.2	6	1, 285
10月	1, 000	19. 7	2, 230	70. 0	435	13. 3	877	98. 4	76, 852	42. 7	9	3, 229
11月	886	△ 4.3	2, 002	18. 1	466	10. 4	897	32. 9	54, 709	13. 0	6	774
12月	828	△ 20.6	2, 364	21. 3	491	27. 5	647	12. 7	34, 674	△ 81.7	7	1, 415
23年 1月	787	△ 5.8	2, 180	33. 8	347	△ 15.6	755	9. 7	52, 591	Δ 1.8	11	1, 210
2月	733	△ 15.2	r 2, 106		454	12.4	795	△ 5.1	58, 219	△ 6.6	14	1, 045
3月	835	△ 11.2	2, 282	31.0	558	△ 8.4	892	△ 6.4	39, 758	11. 7	14	1, 235
4月	p 775		p 2, 023	△ 11.4	322	△ 23.5	753	2. 2			3	832
資料出所	四日市	5税関支署(四日	市港、津港の名	<b>等音</b> 力	三重県自動車	1販売協会	三重県軽自	動準協会	国土交	通省	㈱東京商工	リサーチ

	常用雇用指数 *5					有効			新規求人	名目賃金	指数 *5	
	調査産	業計	製造	<b>造業</b>	求人倍率	求人数		求職者数		倍率	(現金給与	·総額)
	(2020年=100)	前年比	(2020年=100)	前年比	*1*2 (倍)	*6 (人)	前年比	*6 (人)	前年比	*1*2 (倍)	(2020年=100)	前年比 *11
2020年	100.0	0.8	100.0	0. 6	1. 16	28, 953	△ 23.4	24, 984	9. 5	1. 87	100.0	△ 1.0
2021年	100. 7	0. 7	96. 7	△ 3.3	1. 20	30, 173	4. 2	25, 133	0.6	2. 02	101.9	1.9
2022年	100.6	△ 0.1	97.8	1.1	1. 39	34, 157	13. 2	24, 514	△ 2.5			△ 0.7
21年7月	101. 3	1.3	96. 3	Δ 3.2	1. 23	29, 178	11.8	24, 473	△ 4.8			6.8
8月	100.8	0.3	96. 6	△ 3.8	1. 25	30, 019	14. 7	24, 351	△ 7.2	2. 10	89. 2	3.8
9月	100. 5	0. 2	96. 1	△ 3.5	1. 27	30, 201	11.4	23, 984	△ 10.7	2. 14	85. 4	2. 0
10月	100. 2	0. 2	95. 6	△ 3.1	1. 27	31, 469	12.0	24, 780	△ 9.3	2. 09	86.0	0. 2
11月	100. 2	0. 1	95. 4	△ 3.7	1. 28	32, 862	12. 9	24, 504	△ 6.1	2. 16	93. 4	0. 2
12月	100. 7	△ 0.2	95. 2	△ 4.4	1. 30	32, 914	15. 4	23, 463	△ 4.2	2. 22		4. 0
22年 1 月	100.0	△ 0.3	97. 6	1. 2	1. 32	34, 213	19. 1	23, 824	△ 1.8	2. 23	85. 9	0. 0
2月	99. 9	△ 0.4	97. 5	△ 0.1	1. 34	34, 788	18. 7	24, 481	△ 1.5	2. 28		2. 4
3月	99. 0	Δ 1.1	97. 4	0. 2	1. 36	35, 883	16. 7	25, 740	△ 2.5	2. 32	89. 9	1.4
4月	100.8	△ 0.2	97. 5	△ 0.9	1. 39	34, 436	18.8	26, 329	△ 4.5	2. 32		2. 5
5月	101. 0	△ 0.3	97. 8	△ 0.5	1. 38	33, 347	15. 6	26, 439	△ 1.7	2. 29	88.8	3. 3
4月 5月 6月	100. 1	△ 1.0	97. 8	0. 4	1. 39	33, 493	16. 1	25, 728	△ 1.3	2. 29	128. 6	△ 2.4
7月	100. 6	△ 0.7	98. 2		1. 41	32, 985	13. 0	24, 083	△ 1.6			△ 1.4
8月	100.8	0.0	98. 3		1. 42	33, 316	11.0	23, 866	△ 2.0			△ 2.6
9月	100.6	0. 1	98. 3		1. 43	33, 985	12.5	23, 899	△ 0.4	2. 33		△ 1.9
10月	101. 2	1. 0		2. 6	1. 43	34, 699	10. 3	24, 251	△ 2.1	2. 27		△ 1.2
11月	101. 1	0. 9	97. 0		1.44	35, 012	6. 5	23, 561	△ 3.8			△ 3.5
12月	102. 4	1. 7	97.8	2. 7	1. 43	33, 732	2. 5	21, 966	△ 6.4	2. 36		△ 1.9
23年1月	101.7	1. 7	98. 1	0. 5	1.41	33, 876	△ 1.0	22, 151	△ 7.0			0. 5
2月	101.6	1. 7	98. 1	0. 6	1.41	34, 944	0. 4	23, 590	△ 3.6	2. 07	85. 7	△ 1.3
3月	_	_	_	_	1.34	34, 777	△ 3.1	24, 999	△ 2.9	2. 11	_	_
4月												
資料出所		三重県政策企	<b>上</b> 画部統計課					三重労働局職	<b>数業安定課</b>			

<sup>\*1:</sup>月別の数値は季節調整済値 \*2:年数値については原指数、前年比 \*3:2017年1月から、四日市港には四日市税関支署尾鷲出張所の通関分を含む。
\*4:負債額1千万円以上 \*5:事業所規模5人以上 \*6:年数値は年間の月平均 \*7:既存店とは当月及び前年同月とも調査対象となった事業所
\*8:前年(度、同期、同月)比増減率はギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算している
\*9:「家計調査」により津市において調査した世帯(単身者世帯を除く)の1か月間の家計消費の状況(平均)。標本数が少ないため標本誤差が大きく、前年や全国の結果との比較の際には
注意が必要。 \*10:官公庁工事請負額の年数値は年度計

#### 三重県主要経済指標

	所定外労働時間指数 *5			百貨店・スー/	《一販売額		乗用車	販売		消費支出 *9		
	調査産業計製造業		*7 *8	前年比	普通+小型(新車登録台数)		軽(新車販売台数)		(津市、二人以上の世帯のうち 勤労者 <u>世帯)</u>			
	(2020年=100)	前年比 *11	(2020年=100)	前年比 *11	(百万円)	(既存店)	(台)	前年比	(台)	前年比	(円)	前年比
2020年	100. 0	△ 13.6	100.0	△ 25.5	303, 980	2. 3	44, 665	△ 12.7	29, 265	△ 9.7	306, 464	△ 12.5
2021年	108. 6	8. 6	119. 9	19.8	306, 526	△ 0.7	45, 510	1.9	28, 713	△ 1.9	322, 726	5. 3
2022年	109. 1	0. 5	124. 9	4. 2	_	1.0	42, 059	△ 7.6	28, 780	0. 2	308, 219	△ 4.5
21年7月	111. 9	24. 8	125. 5	58. 1	25, 579	0. 2	3, 858	4. 2	2, 227	△ 12.9		△ 0.0
8月	107. 1	18. 2	114. 0	42. 3	25, 980	△ 4.1	3, 347	16.5	2, 026	△ 7.8		11.8
9月	105. 1	6.8	111. 7	20. 3	24, 774	0. 2	3, 114	△ 29.5	1, 837	△ 39.8		△ 22.3
10月	109. 0	4. 6	114. 0	8. 6	25, 005	△ 0.4	2, 858	△ 31.3	1, 781	△ 31.7		△ 17.2
11月	117. 7	4. 3	133. 7	17. 9	25, 183	△ 1.4	3, 497	△ 16.7	2, 265	△ 9.7	352, 410	37. 4
12月	120. 6	8. 7	137. 4	17. 3	29, 800	△ 1.6	3, 661	△ 4.7	2, 055	△ 12.2		20.0
22年1月	111. 5	12. 3	126. 5	15. 4	26, 490	0. 5	3, 486	△ 13.8	2, 256	△ 14.9	312, 257	22. 5
2月	114. 4	7. 7	134. 1	7. 5	23, 796	1.0	3, 727	△ 18.9	2, 657	△ 15.3	285, 631	△ 12.4
3月	121. 2	9. 2	135. 6	8. 7	24, 895	1. 7	5, 488	△ 12.6	3, 459	△ 13.4	348, 408	△ 31.4
4月	118. 3	7. 6	131.8	11. 9	24, 565	0.8	2, 936	△ 13.2	2, 171	△ 11.6	344, 361	5. 5
5月 6月	105. 8	5. 5	115. 9	7. 3	25, 510	△ 0.2	2, 660	△ 14.3	1, 640	△ 22.1	342, 444	18. 3
6月	107. 7	2. 5	121. 2	3. 5	24, 953	△ 1.7	3, 089	△ 18.0	2, 306	5. 6	258, 161	△ 32.6
7月	104. 8	△ 6.3	124. 2	Δ 1.0	25, 820	1.0	3, 418	△ 11.4	2, 368	6. 3	334, 962	18. 1
8月	101.9	△ 4.9	122. 7	7. 6	26, 233	1.0	2, 868	△ 14.3	1, 835	△ 9.4		△ 5.5
9月	101.9	△ 3.0	117. 4	5. 1	24, 733	△ 0.1	3, 797	21.9	2, 603	41. 7	279, 377	14. 0
10月	108. 7	△ 0.3	120.5	5. 7	25, 538	2. 6		22. 4	2, 432	36. 6		4. 1
11月	106. 7	△ 9.3	127. 3	△ 4.8	25, 419	1. 7	3, 704	5. 9	2, 559	13. 0		△ 22.2
12月	106. 7	△ 11.5	122.0	△ 11.2	30, 676	3. 6		△ 7.4	2, 494	21. 4		5. 9
23年1月	106. 7	△ 4.3	109.8	△ 13.2	26, 787	1. 9	3, 813	9. 4	2, 905	28. 8		35. 0
2月	97. 1	△ 15.1	118. 2	△ 11.9	23, 849	△ 0.7	4, 438	19. 1	3, 018	13. 6	276, 418	△ 3.2
3月	_		_	_	24, 812	△ 1.2	6, 247	13. 8	3, 509	1. 4	615, 722	76. 7
4月	<del></del>						3, 411	16. 2	2, 246	3. 5		
資料出所		三重県政策企	<b>上</b> 画部統計課		経済産業	省	三重県自動	<b>車販売協会</b>	三重県軽白	動車協会	総務省制	結局

	新設住宅着	工戸数	公共工事	清負金額	消費者物価指数						
	(戸)		(億 <u></u>	円)	(津市・生鮮食品	を除く総合)	(津市・生鮮 エネルギーを				
		前年比	*10	前年度比	(2020年=100)	前年比	(2020年=100)	前年比			
2020年	9, 558	△ 5.9	1, 777	0. 1	100.0	Δ 0.2	100.0	0. 1			
2021年	10, 203	6. 7	1, 815	2. 2	99.9	△ 0.1	99. 6	△ 0.4			
2022年	9, 912	△ 2.9	1, 945	7. 1	102. 2	2. 3	100.6	0.9			
21年7月	883	5. 2	231	7. 4	100.1	0.0	99. 7	△ 0.5			
8月	925	49. 7	141	△ 11.5	100.0	0. 1	99. 6	△ 0.2			
9月	910	11. 2	219	△ 3.9	99.8	0.0	99. 3	△ 0.4			
10月	903	△ 25.4	108	△ 33.1	99.6	△ 0.1	98. 9	△ 0.9			
11月	919	21.6	70	△ 32.0	99.8	0. 1	98. 9	Δ 1.1			
12月	770	△ 3.5	73	12.0	99.8	0. 1	98. 9	△ 1.2			
22年1月	669	△ 17.9	51	△ 6.9	99. 7	△ 0.4	98. 7	△ 1.9			
2月	640	△ 15.5	105	6.0	100.4	0. 3	99. 1	△ 1.3			
3月	954	16.8	232	26.8	100.9	0. 5	99. 3	△ 1.2			
4 月	824	△ 10.7	218	△ 2.6	101.6	2. 0	100. 1	0. 5			
5月	727	△ 2.2	130	△ 18.1	101.6	1. 7	100.0	0. 4			
6月	1, 029	22. 8	254	25. 4	101.9	1. 9	100. 3	0. 7			
7月	1, 041	17. 9	257	11.4	102.4	2. 3	100.8	1.0			
8月	1, 013	9. 5	170	20. 1	103. 1	3. 1	101.4	1.7			
9月	857	△ 5.8	214	△ 2.5	103. 2	3. 5	101.3	2. 0			
10月	829	△ 8.2	119	9. 6	103.8	4. 2	101.8	3. 0			
11月	748	△ 18.6	95	35.3	103.9	4. 1	102.0	3. 1			
12月	581	△ 24.5	72	△ 0.5	104. 4	4.6	102. 2	3.4			
23年 1 月	747	11. 7	38	△ 25.8	104. 5	4.8		3.7			
2月	708	10. 6	88	△ 16.2	103. 8	3.4	102.5	3.5			
3月	803	△ 15.8	291	25. 5	104. 3	3.4	103. 1	3.9			
4月	_	_	193	△ 11.3	104. 9	3. 2	103. 7	3. 7			
資料出所	国土交通	<b>革省</b>	東日本建設	業保証機		総務省	統計局				